小４１　鹿児島市立伊敷小学校

令和６年３月２５日

令和５年度　学校関係者評価

≪評定の目安≫

【大変良好⇒４、やや良好⇒３、やや工夫や配慮が必要⇒２、一層の工夫や配慮が必要⇒１】

番号	項目	観　点　項　目	評定
1	学校の取組	学校は、子供や保護者、地域にとって魅力ある学校経営に努めている。	3.7
2		学校の雰囲気がよく、子供たちは毎日楽しく学校生活を送っている。	3.9
3		学校の教育環境（施設・設備、教室や校舎内設営、校内緑化、安全面の配慮等）は、よく整えられている。	3.9
4	教職員の姿勢	教職員は、一人一人の子供を大切にして、優しさと厳しさをもって熱意や誠意の伝わる指導や対応をしている。	3.4
5		教職員は、子供に基本的な学習態度や学力・体力・モラルや生活態度が身に付くような指導を継続して行っている。	3.7
6		教職員は、子供や保護者、地域の方々に対して、場に応じた挨拶、言葉遣い（電話の対応）や誠意ある接し方をしている。	3.1
7	子供の姿	子供たちは、自分の考えを伝えたり友達の意見を聞いたりして、落ち着いた様子で学習に取り組んでいる。【知】	3.2
8		子供たちは、挨拶をしっかりし、友達と仲よく助け合って学校生活を過ごしている。【徳】	3.7
9		子供たちは、元気よく運動したり遊んだりして、心身の健康に気を付けて生活している。【体】	3.3

［本校の教育活動に対するご意見・ご要望等］

【全体】

１○　令和５年度の「鹿児島県学習定着度調査」において、４教科とも県平均を上回っていて、日頃の指導の成果だと思います。今後とも指導の工夫に努めてほしいです。

２○　全教科で県平均を超えるなど、学力調査の結果からも学校がしっかりと落ち着いて、授業をはじめ様々な活動に取り組めていることがありがたい。

【安全】

３・　学校経営の重点として「安全教育」を位置づけされていることに共感します。いつ、どこで、災害が起きるか分からない時代。どうやって子供の命を守るかは大切な課題です。自助・共助・公助の中で「自助」の能力をどう高めていくか研究・実践していってください。

４・　防災について、学校と地域が一体となって考えていかなければいけないと思いました。

【環境】

５○　花壇の手入れがよく、花がきれいです。

【朝の見守り活動】

６○　登校時に子供たちと話をすることがあり、「朝の時間にドッジボールなどボール遊びができるのが楽しい」と喜んで話してくれるのが、とてもうれしいです。

７△　長井田川沿いから学校の通用門に通じる横断歩道の白線が数年前から消えており、子供の見守り隊が立たない時、小さな子供が手を挙げていても車は止まってくれず「危険」です。

※　３月に塗装されました。